



帯広市立明和小学校 学校だより

Obihiro Meiwa Elementary School

明和の子

児童が自信とやる気をもって生き生きと学ぶ学校

頭も身体も心も



元気いっぱいの2学期を目指して

～教育活動の一層の充実に努めてまいります～

《学校教育目標》

- 明るく豊かな心を持つ子ども
- 和やかで思いやりのある子ども
- のびのびとよく考える子ども
- こんきよくがんばれる子ども

令和4年8月23日 No.913

(令和4年度 No.13) 文責 辻 勝行



2がっきも
がっばり
みんな おはよう!! 夏休みはたのしかたかな? おとて、思い出エピソード、たくさん聞かせてくださいね。
今日から、2学期スタートです。みんなでまた元気いっぱいがんばろうね。
せきのいどつは1時間目にします!

2学期スタート!
おかえりなさい!
夏休みはいかがでしたか?
みんなの夏休みを聞かせてね。
さあ、今日から2学期! 協力や感謝を忘れずにいつてもおもしろいクラスを目指して、"やりやり"、"思いやり"、"チャレンジ"でさらにパワーアップしていきなさい!

2学期も楽しそう! Let's Enjoy!

おはようございます。今日から、2学期がスタートしました。四月にみんなが決めました。四月にみんなが決めました。目標をもう一度思い出して下さい。2学期は、1学期よりもパワフルにパワーアップして目標に向かっていってほしいと思います。先生もみんなと一緒にがんばります。今、挑戦し、がんばる事が来年の三月の卒業に結びつくはず。すごいパワーをもてるみんなに期待しています。

パワフル2組で
パワー全開!!

8/19(金) 2学期の始まりに担任が寄せたメッセージです。1年1組、2年1組、5年2組、6年2組を紹介します。

子どもたちが中休みに担任と「花いちもんめ」や「鬼ごっこ」をして盛り上がる姿を見て、この賑やかさが本来の小学校の姿だとあらためて思いました。8月も後半を迎え、帯広は次第に秋の気配を伝えています。休み中、本校におきましても新型コロナウイルスの感染は予断を許さない状況でした。保護者の皆様のご指導・ご協力もあり、子どもたちも気をつけて生活していたことと思います。残念ながら全員が揃うことは出来ませんでした。2学期を元気にスタートすることが出来ました。2学期は「場を整える」ということを考えながら学校生活をしっかりと取り組ませたいと思います。私ども教職員も指導の工夫・改善に努め、教育活動の一層の充実に努めてまいります。保護者の皆様におかれましても、本校教育活動への変わらぬご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

19日(金)に行われた作品展(自由研究)発表会をのぞかせてもらいました。2年生はボールすくいの出店の模型を上手に説明していました。6年生は元素記号をノートにまとめ説明していました。創意と工夫が凝らされた発表は見応えがありました。

※作品は、次号で紹介します。

教育実習生の鈴木健太さんです。本校を平成26年3月に卒業され、現在は北海道教育大学釧路校で教員を目指して頑張っています。9月22日まで、3年1組で実習を行います。

今回の始業式・ミニ集会もオンラインで行いました。

夏休みの楽しい出来事が目に浮かぶ作文発表でした。

コミュニティ・スクールについて その1

帯広市では、令和元年度より小中学校で順次コミュニティ・スクールを導入しており、今年度、本校を含む12校の導入をもって全ての学校がコミュニティ・スクールとなります。明和小学校では、10月にコミュニティ・スクール協議会開催に向け準備中ですが、協議会が立ち上がるまでの間、仕組みと準備状況等を何回かに分けて学校だよりでお知らせいたします。

※帯広市教育委員会資料から引用させていただいています。

コミュニティ・スクールとは

コミュニティ・スクールは、一言で言うと「地域とともにある学校」として学校・家庭・地域で構成する会議（学校運営協議会※本校での名称はコミュニティ・スクール協議会）を設置した学校のことで、会議では、学校の運営や課題のほか、地域の子どもたちにどのように育ててほしいかという目標を共有し、目指す子ども像の実現に向けて、学校・家庭・地域が協議を重ね、協力しながら活動します。これまでも学校では、登下校の見守り活動や放課後子ども広場など、家庭や地域と協力をしてまいりましたが、学校の運営や支援に関わる協議に、家庭や地域の皆様の参画を制度的に保障しているところがコミュニティ・スクールの特徴です。

なぜ コミュニティ・スクールにする必要があるのか

これからの予測困難な社会を生きる力を育むためには、学校だけではなく、地域全体で子どもの成長を支える仕組みが必要と考えられています。子どもの学びの場を学校だけに限定せず、家庭はもとより地域全体を学びの場として捉え、学校・家庭・地域が目標を共有して、ともに子どもたちを育てていくために「コミュニティ・スクール」の導入を推進しています。

これまでも帯広市教育委員会では、学校評議員制度、学校支援地域本部事業、エリア・ファミリー構想の推進、こども学校応援地域基金事業など、学校・家庭・地域が連携・協働し、子どもの学びと育ちを支える取組みを進めてきました。これらの取組みを基盤として、コミュニティ・スクールを導入することにより、学校・家庭・地域が「どのような子どもを育てるのか」という目指す子ども像を目標やビジョンとして共有し、それに向かって連携・協働を一層促進することを目指すものです。

9月の行事予定

生活目標

落ち着いて学習しよう

保健目標

けがや病気を防ごう

1日(木)	交通安全指導 ALT 学校教育指導訪問 バス学習(5年)	16日(金)	スインピア(1・4・6年) 給食費納入日(中)
2日(金)	音楽コンサート	17日(土)	和っ子クラブ
5日(月)	避難訓練	19日(月)	敬老の日
6日(火)	バス学習(1年) 児童会	21日(水)	給食費納入日(高)
7日(水)	修学旅行 帯教研教育講演会	22日(木)	給食費納入日(予備日) 教育実習終了
8日(木)	修学旅行	23日(金)	秋分の日
9日(金)	6年回復日	26日(月)	外清掃
10日(土)	開校記念日	27日(火)	おび学(3-1)
12日(月)	ST週間(16日まで) おび学(4年)	28日(水)	おび学(3-2)
14日(水)	おび学(3・5年)	30日(火)	スインピア(2・3・5年) 給食費口座振替日 あゆみ発行日
15日(木)	給食費納入日(低)		